(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、古河市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
古河市古河図書館	古河市東三丁目7番19号
古河市三和図書館	古河市仁連2042番地1

(利用の制限)

第3条 古河市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、必要な指導若しくは利用の停止又は禁止をすることができる。

- (1) 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) その他管理運営上支障があると認めるとき。

(図書館施設の利用)

第4条 古河市三和図書館の会議室、研修室又は視聴覚室(以下これらを「図書館施設」という。)を利用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 前項の許可(以下単に「許可」という。)には、図書館の管理運営上必要と認める条件を付することができる。

(図書館施設の利用の制限)

第5条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、許可をしないものとする。

- (1) 第3条各号のいずれかに該当するとき。
- (2) 図書館の施設、設備、図書館資料その他の備品等(以下「施設等」という。)を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 営利活動、宗教活動又は政治活動を目的とするとき。
- (4) 古河市暴力団排除条例(平成23年条例第32号)第2条第1号に規定する暴力団の利益になるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、許可をすることが不相当であるとき。

(許可の取消し等)

第6条 教育委員会は、図書館施設の利用について、次の各号のいずれかに該当する場合は、その利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく教育委員会規則に違反し、又は関係職員の指示に従わなかったとき。
- (2) 第4条第2項の規定により付した条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な行為により許可を受けたとき。
- (4) 図書館の管理運営上特に支障があると認められるとき。

2 教育委員会は、許可を受けた者が前項の処分によって受けた損害については、その責めを負わない。

(使用料)

第7条 許可を受けた者は、別表に定める使用料を納付しなければならない。

2 使用料は、許可を受ける際に納付しなければならない。ただし、教育委員会が相当の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第8条 市長は、特別な理由があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の返還)

第9条 既に納付した使用料は、返還しないものとする。ただし、教育委員会が特別な理由があると認めるときは、使用料の全部又は一部を返還することができる。

(キャンセル料)

第10条 市長は、許可の取消し若しくは変更の申出を受け、又は利用者が当該申出をせずに図書館施設を利用しなかったときは、当該利用者からキャンセル料を徴収することができる。

(原状回復の義務)

第11条 図書館施設の利用者は、利用を終えたとき、又は第6条の規定により許可を停止され、若しくは取り消されたときは、直ちに利用した場所を清掃し、原状に回復しなければならない。

(損害賠償の義務)

第12条 図書館を利用する者は、故意又は過失により図書館の施設等を損傷し、汚損し、又は滅失したときは、現品又は相当の代価をもってその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由がある

と認めるときは、この限りでない。

(職員)

第13条 図書館に法第13条第1項に規定する館長、司書、司書補その他の職員を置く。

(図書館協議会)

第14条 法第14条第1項の規定により、図書館に古河市図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下この条において「委員」という。)は、15人以内とする。

3 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 教育委員会は、委員が第3項の規定に該当しなくなった場合その他特別な事情が生じた場合は、その任期中であっても、解任することができる。

(図書購入選定委員会)

第15条 図書館に収集すべき図書資料を選定するために、必要に応じて、図書購入選定委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会の委員は、若干人とし、教育委員会が委嘱する。

(委任)

第16条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年9月12日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までに、合併前の古河市立図書館の設置及び管理等に関する条例(昭和59年古河市条例第10号)又は三和町立図書館の設置及び管理に関する条例(平成11年三和町条例第17号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成24年条例第14号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(令和3年条例第26号)

(施行期日)

1 この条例は、令和3年6月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の古河市立図書館の設置及び管理等に関する条例(以下「新条例」という。)第4条から第9条までの規定は、施行日以後における古河市三和図書館の会議室、研修室又は視聴覚室(以下これらを「図書館施設」という。)の利用について適用し、施行日前における図書館施設の利用については、なお従前の例による。

(準備行為)

3 新条例の規定による図書館施設の利用に係る申請その他の必要な行為は、施行日前においても、新条例第4条から第9条までの規定の例により行うことができる。

附 則(令和5年条例第38号)

この条例は、令和5年11月1日から施行する。

別表(第7条関係)

(単位：円)

利用区分	区分	午前9時30分～午後0時30分	午後1時～午後5時
会議室		500	500
研修室		500	500
視聴覚室		500	500

備考

1 利用時間がその区分の全時間に満たない場合でもその区分の使用料を徴収する。

2 市民以外の者が利用する場合の使用料は、5割増とする。

3 坂東市、猿島郡五霞町、猿島郡境町、栃木県栃木市、栃木県小山市、栃木県下都賀郡野木町、埼玉県加須市及び群馬県邑楽郡板倉町に住所を有する者は、市民と同じ使用料とする。